







<h2>1. プロローグ</h2>	
 <p>日本最初の女医 萩野 吟子 1854-1937</p> <p>日本初の公認女性医師 萩野 吟子</p>	<p>N1 日本最初の女医、萩野吟子。 実は埼玉から誕生しました。</p>
 <p>日本最初の女医 萩野 吟子</p> <p>マンガで読む 日本第一の女医 萩野 吟子</p>	<p>N2 地元の高校生が描いた 郷土の偉人物語の始まりです。</p>
<h2>2. マンガPR 冊子</h2>	
<h2>3. 高校生インタビュー</h2>	
 <p>日本最初の女医 萩野 吟子</p> <p>知事より感謝状の贈呈</p>	<p>N3 今回漫画を描いたのは、萩野吟子の地元、熊谷女子高校の漫画愛好会の生徒たち。彼女たちに話を伺いました。</p>
 <p>日本最初の女医 萩野 吟子</p> <p>漫画愛好会 3年 小泉 裕子 会長</p> <p>萩野吟子さんについて初めて知ったことがたくさんあった</p> <p>漫画制作を始めて感じたことは</p>	<p>生徒 萩野吟子さんについて、初めて知ったことがたくさんありました。医者には女性はいないという考えが、強く根付いていた時代ですが、そこで自分が体験したことから女性が必要だと考え、それに一つ一つ強く乗り越えていく姿にとっても感銘を受けました。</p>
 <p>勉強したいと思っていることが理系部門ということもあり</p> <p>2年の留年を乗り越えようが早ゆかり</p>	<p>これから進んで勉強したいと思っていることが、理系部門ということもあり、男性が多く女性が少ない世界ではありますが、自分の勉強したいという気持ちを大切に、進んでいきたいと考えております。</p>
 <p>漫画制作を始めて感じたことは</p> <p>女性の社会進出が進んでいなかった時代に</p> <p>漫画愛好会 3年 村上 かほり さん</p>	<p>生徒 女性の社会進出が進んでいなかった時代に初めて女医になろうと思ったことがすごいなと、思っすぎて強くカッコいい女性だなと思いました。</p> <p>将来は生物学者を目指していて、環境問題に取り組みたいと思っています。理系は女性が少ないですけど、そのなかでも自分の目指す分野で活躍していきたいと思っています。</p>



N4 そして声優として声を吹き込んでくれたのは熊谷高校の生徒たちです



生徒 荻野吟子は最初一人で闘っていたんですけど、少しずつ周りの人達を味方につけていって、医者になるという夢を叶えている粘り強さとか根気強さというのが、僕も真似していきたいなと思いました。

女性の立場が弱いというのは、女性に対する偏見から生まれていると思うので、男女の垣根を越えた交流というのをしていきたいと思いました。



生徒 自分の考えを変えずに自分が医者なるんだって一生懸命に頑張っているところが、やはりこれからも大事になっていくのではないかと勉強していました。(女性は)あまり広い分野では活躍できていないと思うので、出来るだけ女性の立場を上げられるようなそういうのもできるようにサポートをしていきたいなと思いました。

4. 実写版



N5 吟子は江戸末期の1851年、現在の熊谷市俵瀬に生まれました。



N6 17歳になる年に、地元の名主と結婚しますが、性病にかかり、二年ほどで協議離婚しました。



N7 生死をさまようほどの病状となり、入院生活はおよそ二年にも及びました。



N8 吟子は、男性医師に診察されることにひどい羞恥と屈辱を覚え、女医になることを決意します。



N9 1875年、女性の教員養成を目指す初めての学校「東京女子師範学校」の第一期生として入学します。



N10 卒業後は、女子の医学校入学が難しい中、石黒^{ただのり}忠愼の紹介で私立医学校「好寿院」に入学。優秀な成績で卒業します。



N11 しかし卒業後が正念場でした。当時女性には医術開業試験の受験が認められていませんでした。吟子は、内務省へ、古代律令の解説書「^{りょうのぎげ}令義解」に日本の古代にも女医はいた記述があることを訴えます。



N12 この「令義解」を校訂したのは埼玉の偉人、塙保己一でした。吟子が医者になることを手助けしたといえるでしょう。



N13 1885年、吟子は医術開業試験に見事合格。日本初の女性医師の誕生です。



N14 吟子は、診療を続ける傍ら、女性社会運動にも積極的に取り組みます。東京婦人矯^{きょうふう}風会に入会し、特に廃娼運動に熱心に取り組みました。



N15 不屈の精神で道を切り拓いた、荻野吟子。
1913年、62歳で波乱に満ちた生涯に
幕を閉じます。



N16 荻野吟子は、渋沢栄一、塙保己一とともに
埼玉ゆかりの3偉人の1人として、
現在も多くの人に親しまれています。